

令和8年度 地域福祉推進にあたってのテーマ型意見交換会の開催について
 ≪地域づくり支援編≫
 (案)

1 目的・狙い

区の重層的支援にかかる地域づくり支援に関わる関係機関が集まり、大田区地域福祉計画の基本目標でも掲げている「つながりを感じることができる地域」や「誰もが地域に参加できる共生のまちづくり」をめざして、アイデア出し等が行える場として開催する。

2 令和8年度テーマ

『支え手・受け手の関係を越えた地域社会とは』

大田区らしい地域共生社会の実現に向けて、「支え手・受け手の関係を越えて」というこの考え方・意味について、あらためて検討したい。一方的に支援を受け続けるような関係は、本人にとっても自己肯定感が高まらないうえに、支援する側もボランティアとして事業を継続していくのが難しくなっていくのではないかと危惧する。

このためインフォーマルの支援においてこそ、この支え手・受け手の関係を越えたお互い様の支え合い・助け合いのしくみや意識づくりが大事になってくるのではないかと考え、関係する皆さまのご意見を伺い、大田区らしい地域共生社会の具現化を高めたい。

3 予定参加者 20名程度(4グループ)

地域の居場所運営団体をはじめとした地域活動団体

4 意見交換イメージ

居場所運営側と支援につなげる側の関係者とグループワーク方式で意見交換を行う。

